

I. 2023年度の研究会・総会・理事(役員)会プログラム

1. 開催日程

本年度(2023年度)の研究会・総会・理事会の開催日程が決まりました。本学会の企画運営委員会と事務局、開催校幹事と相談のうえで慎重に検討した結果、2日間ともハイブリッド【オンライン(遠隔)+リアル(対面)】方式で開催することにいたしました。会員の皆さまは、名古屋市内・名城大学天白キャンパスの会場にリアル(対面)で出席されるか、電子メールで事務局から送られる Zoom の招待状(URL)を使ってオンライン(遠隔)で出席されるかを選択できます。

出欠は、オンラインで確認させていただきます。出欠の回答は、Google フォーム(<https://forms.gle/ZwiJ9zf5sXXrJQZa6>)に入力してご連絡ください。オンラインでの回答が難しい場合は、会報に同封する出欠確認票を事務局(FAX 075-465-8294)あてにファクシミリでお送りください。

回答の締切は、9月22日(金)までです。会場の定員があるため、講演者・報告者を優先させていただきますが、先着順でリアル(対面)出席の可否を決定し次第、事務局から電子メールで返信いたします。

(1) 理事会

2023年10月21日(土) 12時15分~13時15分

2023年10月22日(日) 11時50分~13時00分

(オンライン(遠隔)参加の場合は、両日とも開始30分前から Zoom 接続可能)

※なお、理事会は、本年度は研究会・総会の当日に開催いたしますので、ご注意ください。

(2) 研究会・総会

2023年10月21日(土) 10時30分~18時00分

(10時から Zoom 接続可能)

2023年10月22日(日) 10時30分~15時20分

(10時から Zoom 接続可能)

※オンライン(遠隔)開催のみになった場合、開催主体(ホスト)は、日本租税理論学会・情報メディア事務センターとなります。そのほか変更があった場合には、速やかに学会ホームページ(<http://www.j-ast.com/>)の「事務局短信」でお知らせいたします。

2. 開催場所

名城大学天白キャンパス(大会幹事:伊川正樹理事)

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地

TEL052-832-1151(代表)

JR 名古屋駅乗り換え、市営地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、

1 番出口(右)徒歩約 4 分

<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.htm>

*** 詳細はアクセスマップをご参照ください。**

- 研究大会・理事会・総会会場: 共通講義棟北 N403 教室
- サブ会場・控室: 共通講義棟北 N404 教室
- 懇親会会場 タワー75 レセプションホール(15階)

3. 参加方法

(1) 理事会

リアル（対面）出席かオンライン（遠隔）出席かを問わず、理事・監事全員に対して、開催日前までに、できるだけ速やかに議案（配布資料）および Zoom の招待状（URL）、ID、パスワードを電子メールで送付し、ご案内いたします。

(2) 研究大会・総会

リアル（対面）出席かオンライン（遠隔）出席かを問わず、すべての会員に対して、開催日前までに、できるだけ速やかに Zoom の招待状（URL）、ID、パスワードを電子メールで送付し、ご案内いたします。

なお、事務局からお知らせします Zoom の招待状（URL）、ID、パスワードなどは、会員本人のみが使用し、絶対に他の方にメールを転送したり、お知らせしたりしないでください。

※電子メールアドレスを学会事務局に提出いただいていない場合は、ご自身の電子メールアドレスを、至急、学会事務局あて（info@j-ast.com）に電子メールでお知らせください。メールアドレスを変更された場合も同様です。

4. 報告内容

今年度の研究大会での報告テーマと報告者は、次のとおりです。

(1) 一般報告

- ① 「配偶者居住権をめぐる税務」（仮題） 河合基裕（税理士/名古屋会）
- ② 「特別会計に対する法的統制」（仮題） 吉田貴明（帝京大学法学部専任講師）
- ③ 「フォワードルッキングな貸倒引当金の損金算入可否に関する検討」（仮題）
小森 将之（日本銀行金融研究所）

(2) シンポジウム「雇用・教育と税制」

- ① 「デジタルノマドと税制～越境テレワーカー課税」（仮題）
大城隼人（青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科特任准教授・税理士）
- ② 「ギグワーカーと所得課税・消費課税」（仮題）
本村大輔（環太平洋大学専任講師）
- ③ 「副業/兼業収入に係る会計処理について」（仮題）
武田浩明（旭川市立大学経済学部准教授・税理士）
- ④ 「米国における雇用・教育関連の税額控除制度に関する一考察」（仮題）
成田元男（米国税理士・青山学院大学法学研究科非常勤講師）
- ⑤ 「教育子育てと税制」（仮題）
石川緑（税理士・千葉商科大学非常勤講師）
- ⑥ 「教育事業への経済支援における税制の問題点 ―寄附金の所得税、法人税での取り扱いを中心として―」
岩武一郎（熊本学園大学教授・税理士）

5. スケジュール

(1) 第1日目 10月21日(土)

- 10時00分 : 受付開始
- 10時30分～10時35分 : 開会(理事長挨拶、開催校連絡事項)
- 10時35分～11時25分 : 一般報告①(報告35分・質疑15分)
- 11時25分～12時15分 : 一般報告②(報告35分・質疑15分)
- 12時15分～13時30分 : 昼食休憩/理事会(75分)
- 13時30分～14時20分 : 一般報告③(報告35分・質疑15分)
- 14時20分～14時30分 : 休憩(10分)
- 14時30分～15時10分 : シンポジウム報告①(報告40分)
- 15時10分～15時50分 : シンポジウム報告②(報告40分)
- 15時50分～16時00分 : 休憩(10分)
- 16時00分～16時40分 : シンポジウム報告③(報告40分)
- 16時40分～17時20分 : シンポジウム報告④(報告40分)
- 17時20分～17時30分 : 休憩(10分)
- 17時30分～18時00分 : 総会(30分)
- 18時00分～20時00分 : 懇親会(未定)

(2) 第2日目 10月22日(日)

- 10時00分 : 受付開始
- 10時30分 : 開会
- 10時30分～11時10分 : シンポジウム報告⑤(報告40分)
- 11時10分～11時50分 : シンポジウム報告⑥(報告40分)
- 11時50分～13時00分 : 昼食休憩/理事会/質問票回収(70分)
- 13時00分～14時00分 : シンポジウム報告①～③質疑討論(60分)
- 14時00分～14時10分 : 休憩(10分)
- 14時10分～15時10分 : シンポジウム報告④～⑥質疑討論(60分)
- 15時10分～15時20分 : 閉会

※なお、本学会では、各報告者に、報告レジメを学会ホームページへのアップをお願いしております。各報告者は、9月29日(金)までに学会事務局アドレス info@j-ast.com宛てにご送付ください。

6. 懇親会について

コロナ禍で懇親会の開催は自粛してきましたが、今年度は懇親会を開催します。懇親会では、3月に亡くなられました本学会創設者の中央大学名誉教授富岡先生を偲びたいと思います。なお、会費は、5,000円です。懇親会出席の方は当日にお支払い下さい。

II. 会費の納入のお願い

1. 再請求について

2023年分会費を納入されていない会員の方は、年内にお振込みをお願いいたします。未納の会員には、再請求書/ゆうちょ銀行の払込用紙を同封いたしますので、こちらをお使いください。なお、お振込みが、再請求書と行き違いになりましたら、何卒ご容赦ください。

2. みずほ銀行の口座を開設（再掲）

会員の利便性を図るために都市銀行の口座を 2022 年に開設いたしました。同封のお知らせをご覧くださいご利用をお願いいたします。

3. 会費の充当について

学会費は、会員 9,000 円、準会員 4,000 円ですが、ご納入して頂いた金額は、未納の年度がある場合、古い年度の未納会費から順次充当されますのでご了承ください。

Ⅲ. 送付書類

<input type="checkbox"/> 会報第 67 号（本状）	1 部
<input type="checkbox"/> 出欠確認票（郵送確認用）	1 枚
<input type="checkbox"/> 開催校からのご案内・アクセスマップ	1 枚
<input type="checkbox"/> （再）請求書／ゆうちょ銀行払込票	1 枚
<input type="checkbox"/> みずほ銀行口座の開設のお知らせ（再）	1 枚
<input type="checkbox"/> 会員拡大のお願い	1 枚

Ⅳ. その他

※予備報告会を 9 月 18 日（月/祝日）午後 1 時（13 時）から、オンライン（遠隔）開催します。予備報告会への参加・聴講を希望する会員は、9 月 15 日（金）午後 5 時（17 時）までに本学会事務局(info@j-ast.com)にお申し込みください。

※各日、リアル出席の理事・監事、報告者の方々にはお昼のお弁当を用意します。他の会員や出席者の方々は、各自食事の準備をお願いします。

※税理士会（東京・名古屋・東海）の認定研修対象の件については、決まり次第 HP にアップします。不明な点は、本学会事務局(info@j-ast.com)にお尋ねください。

※会員外で、リアルまたはオンラインで聴講を希望する方は、本学会事務局(info@j-ast.com)にお申し込みください。

本学会への問い合わせは、事務局へお願いいたします。なお、問い合わせはできるだけ電子メールでお願いします。

日本租税理論学会事務局

【住所】〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学法学部共同研究室内（望月 爾）

【TEL】 (075) 465-8177

【FAX】 (075) 465-8294

【E-Mail】 info@j-ast.com

【HP】 <http://www.j-ast.com/>

以 上

会員各位

令和5年9月吉日

日本租税理論学会

理事長 石村 耕治

会員拡大へのご協力をお願い

日本租税理論学会会員の先生方には、平素、本学会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

本学会の先人の先生方が築き上げてこられたレガシーは「民主的な租税理論の探究」です。このレガシーの継承、さらなる発展につきましては、従前から理事会等において真摯な議論を重ね、“学会力”を養っていく一連の作業を行ってきているところです。具体的には、洗練された研究課題の選択や本学会の知名度を高める出版に努めるとともに、学会活動や出版物のデジタル化の推進、会員の拡大など、地道な活動に現われております。

とりわけ、会員の拡大については、歴代の理事長が先頭に立ち、会員や理事・監事の先生方に切にお願いしてまいりました。多くの会員の皆様方のたゆみない努力もあり、着実に会員の増加につながってきております。ご紹介いただきました会員の皆さまにはこの場をお借りしましてお礼申し上げます。

現在の会員数は200名を超えるほどになりましたが、未来志向にたつて本学会の活性化・永続的な運営について考えてみますと、自然減も織り込んだうえで、当面、年50名程度の新会員の入会が必要ではないかと思えます。高目の数値目標のようにもみえますが、一丸となって努力すれば実現にこぎつけられるのではないかと信じております。

つきましては、理事・監事の先生方におかれましては、今秋の学会開催までに**最低2名**の新入会員をご紹介いただければと思います。また、一般会員の先生方におかれましても、是非ともまわりの先生方を会員としてご紹介いただければと思います。

新入会員のご紹介という難しいお願いですが、日本租税理論学会の学会力養成の重要性をご認識いただき、未来志向にたつてご協力いただきますよう切にお願い申し上げます。

引き続き本学会の理事長の任をあたっておりますが、会員の皆さま方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます

末筆ながら、会員の先生方には、益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り致します。

本学会の詳細につきましてはHP (<http://www.j-rast.com/>) をご覧ください。

以 上